

令和2年度 さいたま市立本太中学校グランドデザイン

目指す学校像

生徒・教職員一人ひとりの自己実現が図れる学校

憲法・教育基本法・関連法令
さいたま市条例等
第2期さいたま市教育振興基本計画
さいたま市教育行政方針
さいたま市の学校教育推進の指針他

学校教育目標

未来へ、よりよく生きる

保護者・地域の願い
・よき伝統の継承
・わかる授業
・学力向上
・心豊かな生徒

校訓

文武両道・誠心誠意

求める生徒像

よりよく生きようとする生徒

学校評議員会
学校評価検討委員会
本太中学校PTA
地区青少年育成会
地区社会福祉協議会等

具体的生徒像

やり抜く力で真の学力の育成
Grit

国際社会で活躍できる力の育成
Global

一人ひとりの成長を支え、生涯学び続ける力の育成
Growth

・読書に親しみ、基礎基本を身に付けている生徒
・主体的によく考え、議論し、表現することを厭わない生徒
・学んだことを生かし、様々な場面で活用できる生徒
・仲間と協力し、粘り強く課題解決に取り組む生徒
・新しいことを創造し、果敢にチャレンジする生徒

・元気にあいさつし、豊かなコミュニケーション能力と表現力を身に付けた生徒
・仲間と協力し、創造性を発揮し、楽しく諸活動ができる生徒
・異文化や多様性を理解し、他者を尊重する生徒
・いじめや差別を許さない生徒

・将来の生き方を主体的に考え、自分の成長を振り返ることができる生徒
・進んで運動し、健康に配慮し、体を鍛える生徒
・自らの行動を振り返り責任を持つ生徒
・自分の身を守り、地域に学び、地域に貢献できる生徒

本年度の重点・努力点

- ひとみ輝く生徒の育成（生徒理解と心の教育の充実）
- 自ら進んで考え、表現し、学びを活用できる生徒の育成
（真の学力の育成、本太中ALの推進）
- 社会に開かれた教育課程の推進
（カリキュラムマネジメントに基づく教科横断的学習とスクール・コミュニティ確立への取り組み）
- 自ら心身を鍛え、安全に生活できる生徒の育成
（セーフコミュニティとしての学校安全）

求める教師像

「学校の主役は生徒」
「生徒にとって何が必要か」「だれのために、何のために行うのか」
◎磨き合う教師
◎生徒の心の声を感じられる教師
◎活力・機動力ある教師
◎信頼される教師

本年度学校経営方針

- 生徒一人ひとりが、来がい・居がい・ひとみ輝く場所のある学校づくり
- 教職員の創意工夫を生かした安全で安心な学校づくり
- 伝統を継承し、地域に根ざし、地域に誇れる特色ある学校づくり
- 働き方改革を本気で意識した学校づくり

学校組織マネジメント
学校評価
学校関係者評価

学校経営の具現化5柱

①本校のよりよき伝統を継承し、地域と連携した特色ある教育活動の創造（チャレンジスクール、地域ボランティア活動への積極的参加、小中一貫教育、コミュニティースクールに向けての準備）
②教員の働き方改革と連動した地域連携
③セーフコミュニティとしての学校安全と地域連携の推進（地域防災、地域安全マップなどの作成）

健やかな体（心身）を鍛える生徒
①基本的な生活習慣や規則正しい生活の確立（全学級での生活記録ノートの徹底）
②命の大切さや尊厳を理解し、自他へ命を守る行動ができる生徒の育成（命の授業・幼児体験）
③データに基づく健康管理と自ら安全な生活ができる生徒の育成
④進んで運動し、体力向上に努める生徒の育成
⑤食の安全（アレルギー対応）と食育の推進

公明正大な生徒理解と生徒指導の充実
①正義を愛し、いじめ、差別、暴力を許さない指導の徹底（ダメなものダメ）
②爽やかなあいさつを交わすことのできる集団づくり（学年・学級経営の充実）
③生徒の心の内面をとらえる教育相談活動、特別支援教育活動の充実と関係機関との連携体制の確立

豊かな心（ひとみ輝く生徒）
①各教科、行事等で自他を尊重する心の育成
②あらゆる教育活動を通じて道徳教育の推進（考え議論する道徳授業の充実）
③生徒が主体の部活動・生徒会活動の一層の充実
④安全安心・環境美化を大切にした学級・学年経営
⑤ボランティア活動の積極的な推進と地域貢献（総合的な学習、東京オリ・パラ大会参画）

真の学力（学ぶ意欲・楽しさの追求）
①読解力の向上（言語能力の向上と情報を収集し発信する力、論理的に考え伝える力）
②ICTをより活用した生徒一人ひとりに応じた真の学力を育む学習指導の工夫・改善（遅れがちな生徒への支援（本中AL型授業・個別最適化））
③未来社会の担い手としてSDGs、STEAM教育を念頭にいた総合的な学習の実践（カリキュラムに基づく教科横断的学習・主権者教育等の充実）